

森に棲む  
妖精と精霊

北沢努

× 戸田和子

福島県金山町

妖精美術館

福島県大沼郡金山町大字大栗山字狐穴2765  
TEL 0241-55-3180

2026

4.25(土)~11.9(月)

9:00~17:00 (休館:水曜日)

(水曜日が祝日の場合は開館、翌木曜日休館)

入館料

大人(高校生以上) ¥300

小中学生 ¥200

団体料金(10名以上)

大人 ¥270

小中学生 ¥180

<関連イベント>

オープニングトーク/蠟型ブロンズに潜む精霊たち…初日(午前中)

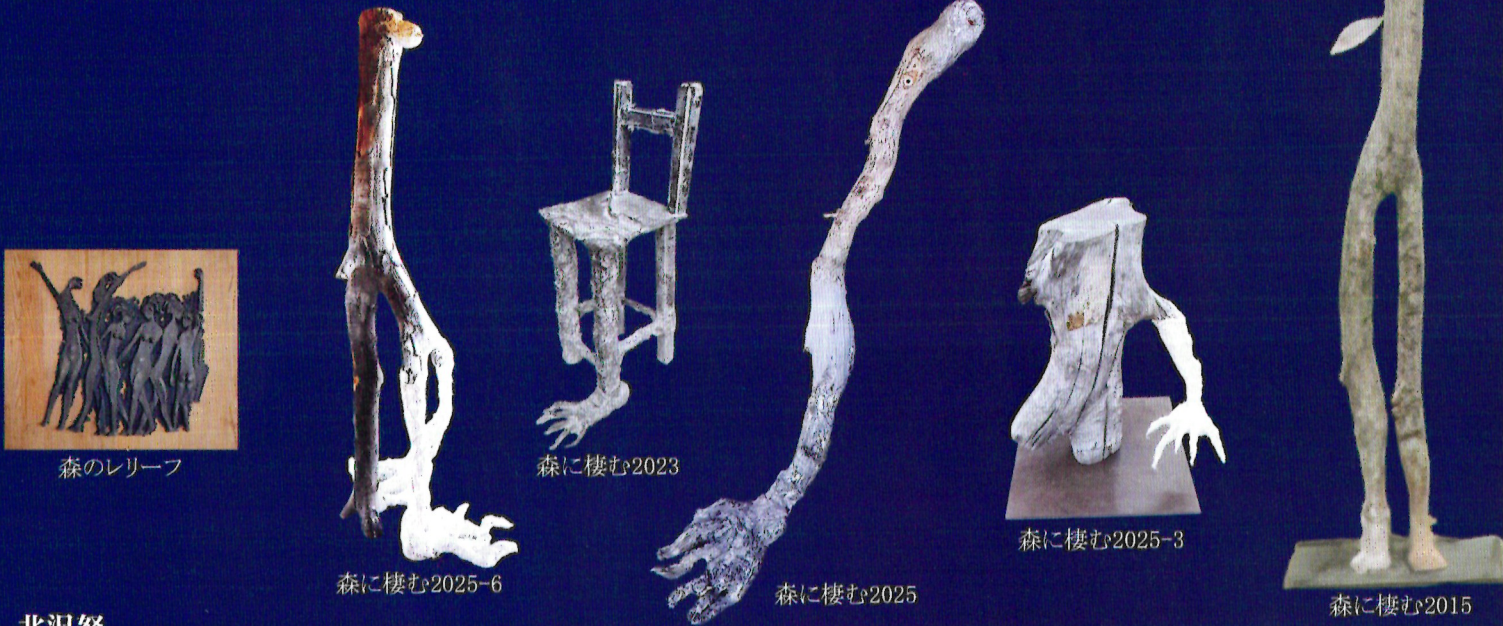
クロストーク/井村君江(当館長)×北沢努×戸田和子…8月~9月予定

ワークショップ/「面白い形を金属に」講師:北沢努…8月予定

コンサート/コラ(西アフリカの弦楽器)演奏:坂入ヤスヒロ

# 企画展「森に棲む一妖精と精霊」に寄せて

文学の「言葉」だけの表現では、目に見えない。「形」や色で表現して示されれば、見えてくる。「詩歌」を言葉だけで表現するより「彫刻」で示されると、納得は強まる。シェイクスピアやWBイエイツが言わんとすることを、戸田先生に彫刻で見せられると、「なるほど」と何度も頷かされた。今回の展覧会「森に棲む一妖精と精霊」二人展は、戸田先生の蠟型ブロンズの師である彫刻家北沢努氏の、木の自然な形態を生かした彫像とユニーク且つ巨大なブロンズ像が出品され、前回の人形彫刻戸田和子展「神秘的な森の精霊たち」と“森”で連なる気がしている。その森を早く、さ迷いたいものと、今から楽しみである。井村君江(金山町妖精美術館館長)



## 北沢努

1991年茨城大学大学院修了、1998年第7回現代日本具象彫刻展、2001年洞爺村国際彫刻ビエンナーレ、2010年第10回大分アジア彫刻展、2011年第24回UBEビエンナーレにて宇部マテリアルズ賞、2015年第61回一陽展にて土方明司賞、2024年第70回一陽展にて野外彫刻賞



## 戸田和子

2001年「ima展」文部科学大臣奨励賞、個展 CFMギャラリー(New York Soho)、2004年SNBA展Sasakawa賞「予期」、2005年「われらの時代」展 水戸芸術館、2007年SNBA展内で個展、2008年欧州現在芸術サロン(仏・ロワール)県議会議長賞、金山町上井草橋に妖精像(予期)設置、2017年カルセル・デュ・ルーブルにて福王寺一彦氏と二人展 審査員賞、2024年「Cazuko Art 展」水戸市民会館、2025年妖精美術館にて個展(2007年・2018年にも開催)



妖精美術館

主催 福島県金山町  
 後援 福島県金山町教育委員会  
 福島県金山町中央公民館  
 宇都宮市  
 国際現代美術家協会  
 茨城一陽会  
 画廊・珈琲Zaroff  
 協力 フェアリー協会  
 (有)アートワークス



JR只見線 只見駅よりタクシー1.1km  
 車で 会津田島より国道400号を5.1km  
 ・磐越自動車道会津坂下ICより国道252号を2.4km  
 ・新島川小出より国道252号を9.7km